

## 第 67 回町村議会議長全国大会

### 渡部孝樹 会長挨拶

本日ここに、「第 67 回町村議会議長全国大会」を開催いたしましたところ、ご来賓の皆様には、公務極めてご多忙の折にもかかわらず、ご臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

また、ご出席の町村議会議長の皆様には、全国各地からお集まりいただきました。ここに深く感謝を申し上げます。

壇上には、将来にわたって持続可能なまちづくり、むらづくりに向け、大会スローガンを掲げております。

まず、地方のみならず、我が国の喫緊の課題である少子高齢化への対応について申し上げます。

仕事と子育ての両立や負担感の解消に向けて多方面からの対策を講じて将来を担う子供たちを地域で支えていく社会づくりを推し進める活動を展開する所存です。

次に、我が国の農業・農村は、食料の供給や国土の保全、生態系の維持といった重要な役割を果たしております。

農業・農村政策の一体的な推進による食糧安全保障の確立が図られるよう、要請していきます。

さらに、長期的な復興支援と災害対策の確立について申し上げます。

本年もまた、記録的な大雨により、広範囲にわたる土砂災害や河川の氾濫、住宅への浸水が発生しました。また、東日本大震災等の被災地は、いまだ復興の途上にあります。大規模な自然災害は、毎年のように起こっており、国民の生命・財産を守るため、大規模災害対策の推進とともに、被災地に寄り添った支援体制の充実を訴えて参ります。

以上の3項目につきましては、後ほど、特別決議としてご提案いたします。

加えて、議会の機能強化及び多用な人材が参画するための環境整備について申し上げます。

本年 4 月、地方議会の位置づけ、議員の職務の明確化を内容とする地方自治法の一部改正が成立しました。

この改正は、地方議会の機能強化を図るべく、「議会とは何か」を住民にご理解いただき、議員自らも責任を再認識して、多様な人材の議会参画を促す契機となるものであり、我々地方議会人の悲願でもありました。ご尽力をいただきました諸先生方にこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

町村議会は、なり手不足という大きな問題に直面しております。

議員報酬の改善、厚生年金への加入に加え、次世代の議会を担っていただく方々のためにも主権者教育の推進をはじめとして、議会の機能強化と環境整備を求めるとともに、私どもも議会の活性化に努めて参ります。

このほか、地方創生・デジタル化の推進、町村の行財政基盤強化のための地方交付税等の一般財源総額の確保・充実等、取り組むべき課題は山積しておりますが、皆様のご意見をお聞きしながら、適宜、適切な機会を捉えて、政府・国会等関係機関に対し、町村の声を届けていきます。

ふるさとをいつまでも限りなく思い続ける言葉、「愛郷無限」。私が日々心掛けている政治理念です。故郷を想う心なくして国を愛することはできません。また、故郷の発展なくして国を豊かにすることはできません。

それぞれの地域を大切に想い、活動されている全国926町村議会議長の皆様と共に、それぞれの町村の将来展望を切り開いていくことができるよう、一致団結して邁進して参りましょう。

終わりに、本大会が所期の目的を達成できますよう、ご参集の皆様にご協力をお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

令和 5 年 11 月 29 日

会長 渡部 孝樹